



Step to the future

姫路商工会議所支援で未来へ、
ぐっと前進された会員事業所をご紹介します！



小さな力を大きな信頼に変える 地域に寄り添う『ハマダ製作所』のあゆみ

有限会社 ハマダ製作所

代表取締役 濱田 憲作

所在地：〒672-8023 姫路市白浜町甲750-6

事業内容：樹脂製品組立・金属部品組立・検査、紙製品加工梱包

Q ハマダ製作所の歩み

A 当社は、昭和56年に創業し、平成14年に法人化しました。姫路市白浜町に本社を構え、自動車・産業機械・住宅設備機器に用いられる部品の組立や検査、梱包作業など、多岐にわたる事業を展開しています。現在は社員5名に加え、約35名のパートスタッフで事業を実施しています。スタッフの約9割を女性が占めており、短時間勤務や柔軟なシフト制を取り入れ、20代から70代まで幅広い世代が活躍できる職場環境を整備し、家庭と仕事の両立を可能にするワークライフバランス経営を実践しています。このような取り組みは、兵庫県「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」宣言にも結びついています。

Q 補助金の活用による販路拡大と 融資支援による経営の安定

A 当社は長年、口コミや紹介を中心に販路開拓をしていましたが、営業活動の幅を広げることが課題でした。商工会議所から小規模事業者持続化補助金の活用を提案いただき、屋外看板の設置と公式ホームページの作成に取り組みました。会社が播磨臨海工業地帯の近くに立地している特性を活かし、交通量の多い県道沿いに看板を掲出することで認知度を高め、ホームページを通じて潜在的顧客層へのアプローチを強化しました。

また、コロナ禍で先行きが不透明な時期には、日本政策金融公庫のマル経融資を活用して、運転資金の安定化を図り、外部環境が激変し、厳しい状況が続いた際も乗り切ることができました。

Q どのように商工会議所を利用されましたか

A 商工会議所から補助金申請時における事業計画書の作成支援や添削を受け、採択に至りました。また、専門家派遣制度を通じて、販路開拓戦略の立案や人事制度の改善に取り組みました。特に、女性パート社員の正社員化を進められたことは当社の組織運営に大きく寄与しました。さらに、公的認定制度の紹介を受け、認定を受けたことは自社の取り組みを外部に発信する契機となり、従業員のモチベーション向上にもつながっています。商工会議所に相談することで、販路開拓といった攻めの戦略から組織づくりや人材戦略といった経営基盤の強化にも結び付けることができました。

Q 今後の展望

A 今後も中小企業施策を活用しながら、自社の強みをさらに磨き、持続的な成長を目指していきます。

具体的には人の手による丁寧な加工や検査といった「機械では代替できない領域」を強化し、付加価値の高いサービスを提供する方針です。また、女性スタッフの比率が高い職場特性を活かし、多世代の知見を融合させることで、細やかな対応力と安定した品質を武器に競争力を高めてまいります。将来的には、地元播磨地域において、「困りごとを解決できる頼れる存在」としての地位を確立することを目指します。加えて、デジタル技術の導入による業務効率化や、働きやすい環境づくりを一層推進し、地域に根差しながらも時代に即した成長を遂げる企業を目指していきたいです。

